

平成25年12月26日

浜松市長 鈴木 康友 様

浜松市公共事業評価委員
委員 川口 宗敏
委員 大貝 彰
委員 西川 朝子

公共事業再評価の審議結果について

浜松市が実施した公共事業再評価2件について、平成25年11月18日（月）に浜松市役所第5委員会室において、事業の進捗状況、社会経済情勢等の変化及び費用対効果等の観点から審議を行った結果、いずれも適切に評価されているものと認める。

なお、事業の審議結果は下記のとおりである。

記

審議結果

①

事業名	路線・施設名等	対応方針（当局案）
社会資本整備 総合交付金事業	二級河川九領川	継続

本事業は、二級河川九領川流域において、集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、総合的な治水対策を実施することにより、浸水被害の早期解消とともに、安全・安心な市民生活の確保を図ることを目的としている。

今後の事業計画に当たっては、集中豪雨にも河川が安全に機能するよう、上流部周辺の開発に伴う、河川への流出規制の強化等を考慮して事業を進めること。

②

事業名	路線・施設名等	対応方針（当局案）
社会資本整備 総合交付金事業	植松和地線 (佐藤西・野口東・ 野口・山下・追分)	継続

本線は、都心部と東名浜松西 I C や観光地舘山寺方面等の地方拠点を連絡する放射道路に位置付けられ、都心環状線の一部を形成している。交通量が多く、慢性的に渋滞が発生していることから、道路整備による円滑な自動車交通と、沿道地域の安全で良好な生活環境の改善が望まれている。

今後の事業計画に当たっては、道路交通法の改正に則り自転車の通行箇所を明確にして、自転車と歩行者の分離を図り、歩道部のインターロッキングについては、不特定多数の人の通行に支障とならないよう施工すること。

平成25年12月26日

浜松市長 鈴木 康友 様

浜松市公共事業評価委員
委員 川口 宗敏
委員 大貝 彰
委員 西川 朝子

公共事業事後評価の審議結果について

浜松市が実施した公共事業事後評価2件について、平成25年11月18日（月）に浜松市役所第5委員会室において、評価結果の各指標の内容や達成状況等及び、計画の成果目標の内容や定量的指標の達成状況等の観点から審議を行った結果、適切に評価されているものと認める。

なお、事業の審議結果は下記のとおりである。

記

審議結果

①

事業名	路線・施設名等
都市再生整備計画事業	西美菌地区

指標については、目標を達成している。

本地区には小中学校が多いため、付近の通学路での歩行者の安全確保を更に進めてもらいたい。

②

事業名	路線・施設名等
社会資本総合整備計画	『“ひとつの浜松” 安心・快適に暮らせる一体感のあるまちづくり』

次期社会資本総合整備計画の成果目標値の設定について、達成可能な数値とすること。また、山間地の学校跡地等の利用についても指標に組み入れるよう検討すること。